

(様式3)

事業所名 グループホームりんごの樹

ユニット名 きいろ・みどり

作成日: 令和 6年 1月 30日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の利用者様の避難について、職員全員が安全な避難誘導が出来るか不安があると同時に、誘導経路の安全確保の為、タンスや棚の転倒、棚上の物や電化製品等の落下防止措置がされていない箇所が多くある。	災害時のスムーズな避難誘導と安全確保、備蓄まで不安無く備えが出来る	災害時に落ち着いて避難誘導ができるよう、訓練とイメージトレーニングを重ね、職員全員で安全確保のための意見を出し合い、備えていく。	6ヶ月
2	1	理念に基づいた実践が十分でない。 (前回から継続)	理念の、心の態度の実践が出来る。	ユニット目標、個々の目標をたて、実践してもらい評価していく。	12ヶ月
3	13	心理的支援が出来ていない場面がある。	利用者の心、気持ち、思いに寄り添った支援が出来ている場面が増えている。	定例会議での話し合いを充実させ、利用者体験も取り入れてみる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月